

議 事 録

NO. 2

会議名	2025 世界拳法会連盟 General Conference 総会
議案内容	2025年新役員(案)、事業計画(案)次回開催地、新役員挨拶、その他
【 審 議 】 ■1号議案 ○2025年新役員案(別紙参照) ■2号議案 ○2028年世界拳法会選手権大会開催地 ⇒ ヨーロッパ ■3号議案 ○その他 1) ネパール国より拳法会、居合道、合気道、空手道を含めた武道大会を 2026年ポカラ市で開催したい。 [目的] 拳法会の教えを守りつつ他の武道との共有を図りお互いの武道を共感し共に 向上することを目的とする。 ※上記武道大会開催についての意見 1) 拳法会の思想を維持できるのか、できるのであれば拳法会としては 応援したらよいのではないか 2) 他の武道との交流があれば応援したい。 3) 他の武道との交流は良いのではないか。我々が基本となる拳法会の教えは 継承できるかが問題であると思う。 ※ファン・M・ヴィダル先生の意見 - 開催目的は理解しました。具体的な提案書を作成していただき前向きに サポートしたい。 ○新会長・副会長挨拶 『ファン・M・ヴィダル新会長挨拶』 - 新会長として船出したばかりですが、拳法会に携われておられる方々に 感謝します。 Budoイズム！この道を共に歩きましょう。 今回の国際会議に参加できなかった各国の方々と共に世界が平和に なることをお祈りするばかりです。 『アリスター・マッキントシュ新副会長挨拶』 - 武道という道の厳しさ、共に生きる喜び、皆様に感謝します。 このような会議を設けていただきありがとうございます。 Vidal新会長を補佐し頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。	
承認(満場一致) 承認(満場一致) 各役員承諾(満場一致)	
  	

議 事 録

NO. 3

会議名	2025 世界拳法会連盟 General Conference 総会	
議案内容	2025年新役員(案)、事業計画(案)次回開催地、新役員挨拶、その他	
『浅井隆夫新副会長挨拶』 ・ 国・人種をこえ拳法会をつうじて世界の平和を願いこれからも皆様の力を借りて 益々の繁栄を祈り挨拶にかえさせていただきます。 【 閉会の辞 】 山本敏雅先生より、以上をもちまして2025世界拳法会連盟General-Conference総会 を閉会いたします。 2025 世界拳法会連盟役員 2025The Executive of IKKO (Proposed Officers) The Honorary President: Chiaki Ohashi Soke The President: Juan Maria Vidal The Vice-President: Takao Asai (Japan) Alaster McIntosh (New Zeland) The Trustee: Gavin Hunt (New Zeland) Pilar Martinez (Europe) Mourad Saadallah (Africa) Khadk Naraj Bahadur (Nepal) Yves Ustariz (France) Tamaki Nishimura (Japan) Nabin Acharya (Nepal) Navin Thakur (India) The Inspector: Toshimasa Yamamoto (Japan) Karl Hagas (Sweden) The Word Coach: Masayasu Ohashi (Japan) Danny Jude Bardisa (United State of America) Alain Isasa (Basque Country) International Legal Department: Nidham Abdelkefi Saadallah (Tunisia) Enrique Azofra (Spain) Gema Conde (Spain) Advisor: U Eisyun (China) Takao Konda (Japan) Top Advisor: Chiaki Ohashi (Japan) 2025. 8. 9		